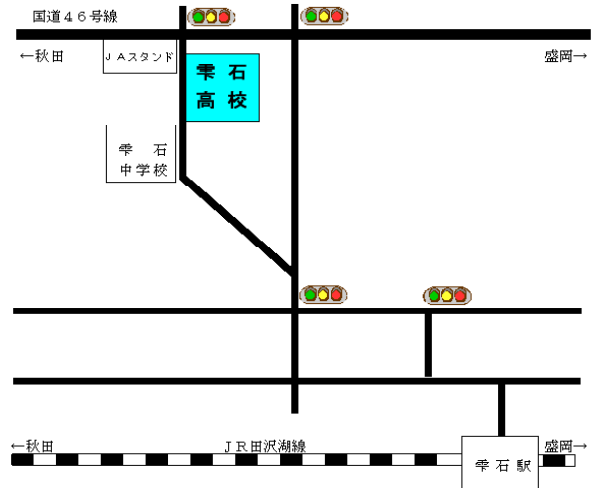




岩手県立雫石高等学校

創立 昭和23年5月2日
 開校記念 5月2日
 所在地 020-0544
 岩手県岩手郡雫石町柿木36-1
 電話 019(692)3254 (職員室)
 019(692)3249 (事務室)
 F A X 019(692)3460 (職員室)
 U R L <http://www2.iwate-ed.jp/shz-h/>
 交通機関 JR田沢湖線雫石駅から徒歩20分
 校長名 松尾 和彦



1 設置学科等

課程	学科名	設置年度	平成29年度生徒数		
			1年	2年	3年
全日制	普通科	昭和43年度	25	36	45

2 本校のめざす生徒像

- ・生活習慣が身に付き、感性豊かな生徒
- ・基礎的・基本的な学力が身に付き、明確に自己表現ができる生徒
- ・社会性を持ち、自己実現に意欲をもって取り組む生徒
- ・文化を創造し、伝統を継承する積極的な態度を持つ生徒
- ・健康やスポーツに関心を持ち、心身の調和がとれた生徒

3 平成30年度の入学者選抜方法について

(1) 平成30年度の募集定員や選抜方法等は、平成29年10月に確定します。

(2) 参考

①推薦入学者選抜（平成29年度募集内容）

学科名	普通科	定員	40人
募集定員	10% (4人)		
推薦基準	<p>次の1～4の条件を満たした上で、5の条件のいずれかに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の教育を受けるに足る能力・適性を持つ者 2 人物に優れ、基本的な生活習慣が身に付いており、他の生徒の模範となる生活を送っている者 3 志望理由が明確かつ適切で、学習活動に意欲的に取り組み、入学後も意欲的に高校生活を送ることが期待される者 4 中学校3年間の欠席日数が原則10日以下の者 5 生徒会活動、スポーツ、文化・芸術、ボランティア活動等で次のいずれかの実績を持ち、入学後も継続して意欲的に活動する意志がある者 なお、(1)～(3)は応募資格Aに該当する <ol style="list-style-type: none"> (1) 中学校体育連盟・中学校文化連盟等が主催する体育活動及び文化活動において、地区大会団体入賞以上（同個人入賞以上）の成績を収めた者 (2) 学校外での体育活動、文化・芸術活動、郷土芸能活動等において、各種大会・発表会・コンクール等で顕著な活動が認められる者 (3) ボランティア活動等を、継続的に行った実績が認められる者 		
検査内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 面接（志願理由書・調査書を踏まえて実施） 個人面接（15分） 2 作文 与えられたテーマについて、600字程度で自分の考えを述べる（50分） 		
選抜方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 調査書（100点） 「各教科の学習の記録」 		

	(一般入試における調査書換算点440点を100点に圧縮)
2	実績(100点) 調査書及び志願理由書に記載されている実績
3	面接(100点)
4	作文(100点)
	<合計 400点>
	※ 合計点をもとに、総合的に判断して選抜する

②一般入学者選抜(平成29年3月9日実施)

学科・学系・コース	定員	A B C選考の割合	B選考における学力検査と調査書・面接等との比率	C選考における学力検査と調査書・面接等との比率	小論文・作文、適性検査実施の有無	傾斜配点及び教科
		A : B : C	学力検査 : 調査書面接等	学力検査 : 調査書面接等		
普通科	80	7 : 2 : 1	3 : 7	7 : 3	無	実施しない

4 特色ある教育活動

(1) 学習指導

ア 基礎・基本を重視した指導

イ 2・3学年での「コース別学級編成」

Aコース…就職希望生徒対象：基礎学力の養成、パソコン技術等の習得

Bコース…進学希望生徒対象：多様な進路に対応した教育課程

ウ 個々の能力を伸張させ、進路目標の達成を目指す指導(個別指導)

進学指導…主に推薦入試を活用。休日や放課後の小論文指導、面接指導を徹底的に行っています。

就職指導…面接指導等を中心に、「100%就職決定」を目指した指導を行っています。

エ 各種資格の取得指導

漢字検定、実用英語検定、情報処理検定、ビジネス文書実務検定、危険物取扱者試験など

オ 総合的な学習の時間のテーマ

1学年…自己理解・地域理解、2学年…就業体験・地域伝統学習、3学年…地域ボランティア

(2) 部活動

陸上競技部、硬式野球部、スキー部、バスケットボール部、ソフトテニス部、サッカー部、バドミントン部、ボート部、バレーボール部、茶華道部、軽音楽部、コンピュータ部があり、恵まれた施設・環境と熱心な指導者のもと、生き生きと活動し、自己錬磨に励んでいます。ボート部の東北大会や全国大会への出場、スキー部のインターハイ連続出場など目を見張るものがあります。

また、硬式野球なども少人数ながら練習を工夫しながら活動に取り組んでいます。

(3) 生徒会活動

ア 生徒会執行部を中心に団結して活動しています。特に、クラスマッチ、思郷祭、雪上運動会などの行事は盛大に行われます。

イ 郷土芸能委員会(上駒木野参差踊)

平成26・27年度全国高校生伝統文化フェスティバルに招待され、2年連続で参加しています。雫石町の断絶演目であった「亀の子つき唄」を雫石町社会教育課や町内各芸能保存会と協力し、24年ぶりに復活させるなど、雫石町の文化継承にも積極的に取り組んでいます。



(4) 国際交流事業

雫石町国際交流協会との合同事業として、生徒をドイツへ派遣する計画があります。

5 諸経費

- (1) 諸会費 年60,000円(6,000円×10か月)
内訳：PTA会費、同窓会費、教育振興会費、生徒会費、図書・視聴覚費、準教材・教具・消耗品費
部活動援助費、進路指導費
- (2) 学年費(平成29年度1学年の場合) 46,000円
内訳：掛金・負担金、生徒指導関係、学習関係、進路関係、保健関係、学年関係
- (3) 入学時に要する費用(平成29年度女子の場合) 84,612円
内訳：制服、カーディガン、校章バッジ、履物、運動着など
※授業料については、「7 授業料無償制見直しに関する県教育委員会からのお知らせ」参照

6 校長から一言

「あこがれの丘」に集う生徒・職員が、「思郷のこころ」を礎に、次の4つの学校像を目標に、地域に開かれた学校として取り組んでいます。

- (1) 生徒と教職員、保護者が信頼しあう学校
- (2) 自由と創造に溢れた授業が生き生きと進められている学校
- (3) 集団や個人への思いやりがあり、規律が守られている学校
- (4) 明るくさわやかな、あいさつが飛び交う学校



・思郷祭



・雪上運動会



・クラスマッチ



・あいさつ運動

7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者の市町村民税所得割額の合算が30万4200円未満です。
- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度(新制度)について」をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料(月額)

全日制 9,900円 定時制 2,700円 通信制(1単位) 190円

8 雫石町からの支援について

- (1) 平成29年度は新入生に対し入学時に必要な経費の一部に助成があります。(対象・雫石町出身中学生)
- (2) 平成29年度は公共交通機関利用して通学している生徒に交通費の一部に助成があります。
(対象・雫石町外からの通学生)
- (3) 在校生の健全な食生活を図るため、副食費の一部に助成があります。(対象・全校生徒)